

霞城学園通信

平成29年度 第7号 （通巻第333号）
発行／山形県立霞城学園高等学校ⅠⅡⅢ部

霞城20周年記念フェス ～平成29年度霞城祭～

10月20日（金）21日（土）の二日間にわたって、霞城祭が開催されました。今年は創立20周年記念式典が行われたことから、テーマを「霞城20周年記念フェス」とし、さまざまな企画が催されました。一日目には開祭行事、文化部発表、全体企画が行われ、二日目は模擬店や文化部企画、作品展示を一般公開し、外部の方々にも楽しんでいただきました。

【10月20日（金）】開祭行事 文化部発表、全体企画

開祭行事は、浅黄校長の「祭りはハレの日。普段できないパフォーマンスをし、見せられない力を発揮してほしい。」という挨拶から始まりました。次にⅠ部、Ⅱ部、Ⅲ部それぞれの霞城祭実行委員長の挨拶があり、Ⅲ部実行委員長の開祭宣言で二日間の霞城祭の幕があきました。

文化部発表では、音楽部が創立20周年にちなんで、ゆずの「夏色」、YUIの「CHE. R. RY」、miwaの「結—ゆい—」を演奏しました。「夏色」は20年前、「CHE. R. RY」は10年前、「結—ゆい—」は昨年発表された曲で、3曲を通して20年の歳月を感じられる構成になっていました。最後にみんなが知っているディズニーのメドレー「A Disney Spectacular」が演奏され、全校生徒が楽しいひとときを過ごしました。

保健委員会はデートDVについて発表しました。二人の関係が対等でなくどちらかが我慢を強いられる状況は健全ではないということや、デートDVには身体的暴力、心理的暴力、社会的暴力、性的暴力、経済的暴力があることなどをスライドで説明した後、保健委員会で話し合った、デートDVを防ぐための方策について発表がありました。「デートDVについてよく知り、許さない雰囲気を作る」「自分の言葉で相手に気持ちを伝える」「相手の話をよく聞く」この三点が大切だと話をしてくれました。



全体企画は、クラスパフォーマンスとビンゴを全校で楽しみました。

クラスごとに企画の説明と宣伝を行いました。ダンスあり、楽器演奏あり、衣装ありの楽しいパフォーマンスが繰り広げられました。

ビンゴ大会は豪華景品を目指して全校生徒が盛り上がりました。

アリーナの壁面には、植樹プロジェクトの装飾があり、募金活動の様子と参加した生徒の感想が掲示してありました。また、文化的企画として各クラスの「20

年後にどのようなようになってほしいか」の展示もありました。「平和な社会」など20年後の社会への願いを書いたり、20年後の自分の姿を思い描いたり、一人ひとりがさまざまな未来への思いを書いています。

【10月21日(土)】一般公開 模擬店 文化部企画等 作品展示

二日目は10:30から14:30まで一般公開され、保護者の方をはじめ、多くのお客様が来校してくださいました。

6Fでは、ビンゴ、射的・ダーツ、金魚すくい、レジン、ジュース販売等の模擬店を開きました。また、保健委員会による献血に関する展示がありました。実際に献血センターに行き見学をしての報告でした。同窓会の方々も「チャレンジ! フリースロー!」を企画して盛り上げて下さいました。

7Fは、うどん、やきそば、駄菓子、パンケーキ、ポテト、ホットドック・フランクフルト・ポップコーン販売などの模擬店で賑わいました。また、各クラスで作ったポスターのコンクールが行われました。



8Fは、美術、書道、家庭科の授業の作品や美術部員の力作が展示されました。霞ミストはこれまでの活動報告を展示しました。

9Fでは、音楽部が1日目に続き演奏を披露しました。PTAの方々によるアート喫茶では、ドングリを使った作品製作を大勢の方々楽しんでいました。図書委員会のレストコーナーや折り紙作品や本の紹介ポスターの展示、植物販売もあり、多く



の人で賑わっていました。

アリーナではフリーステージが開催され、「20周年記念のスタンプラリー」と「20周年記念まさかのきき豆腐」が行われました。

閉祭式では、各企画の表彰が行われました。ポスターデザインコンクールは、1位はⅡ-2、2位Ⅱ-1、3位Ⅲ-3という結果でした。仮装コンテストで優勝したのは「田中・新関」、クラスパフォーマンスは、Ⅱ-1が技術賞と最優秀賞を獲得しました。爆笑賞はⅡ-3、インパクト賞はⅠ-2という結果でした。ⅠⅡⅢ部それぞれの実行委員長の挨拶で二日間の霞城祭の日程は幕を閉じました。



全校生徒で撮りました。



実行委員のみなさん、お疲れさまでした。